		自治体名	福井県
【基本情報】			
フリガナ	シャカイフクシホウシ`ン ツク´ミフクシカイ		
法人名	社会福祉法人 つぐみ福祉会		
フリガナ	アワラシ キョウショ		
事業所名	あわら事業所		
提供サービス(複数のサービスを	提供している場合は、主たる1つのみ選択)		
	就労継続支援B型		
職員数(常勤換算数) 【「全	職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出(産休・育休、休職は除く)】		
	7 5 Å		

- (1) ICT機器等導入前の定量的指標及びICT機器等導入後の定量的指標
- ① ICT機器等導入前の業務時間内訳

	業務従事者数	発生件数		0.1/4.1/4.1/5	A- 88 W4 74 0+ 88	1人あたり	
業務内容		A.ひと月当たり	B.年間発生件数	C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	業務時間	
		発生件数	(A×12)	1 - 376-111-0110	2 (2 / 2)	(D/業務従事者数)	
支援記録入力	5 人	22 件	264 件	60 分	264 時間		
		22 件	264 件	60 分	264 時間	53 時間	

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。 <※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者一人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間(利用者1人あたり平均5分かかると計算)

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

(2)	② ICT 機益等等入後の未務時间內試						
			発生件数		C. 1件当たりの	年間業務時間	1人あたり
	業務内容	業務従事者数	A.ひと月当たり	B.年間発生件数	平均処理時間	中间来扬时间 D (B×C)	業務時間
			発生件数	(A×12)		_ (	(D/業務従事者数)
	支援記録入力	5 人	22 件	264 件	50 分		
			22 件	264 件	50 分	220 時間	44 時間

以下の※3及び※4については、ICT機器等導入後の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※3>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※4>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者一人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間(利用者1人あたり平均5分かかると計算)

年間業務時間数削減率(%)

16.7%

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

	作成文書量		
作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量	
	A.ひと月ョたり	(A×12)	
		0 ページ	
		0 ページ	
		0 ページ	
	0ページ	0ページ	
	立主量		

④ ICT機器等導入後の作成文書量

	作成文書量			
作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)		
		0ページ		
		0 ページ		
		0 ページ		
	0ページ	0ページ		

年間作成文書量削減率(%)

(2) 削減率が20%を超える場合は、その要因について記載すること。

(2) 削減率か20%を超える場合は、その要因について記載すること。

(3) ICT機器等の導入により得られた気づきや今後の課題等について必ず記載すること。

支援現場で支援記録を入力することができ、効率化につながっている。

(4)費用面での効果(ICT機器等の導入による費用の縮減の有無を必ず選択すること。)

ICT機器等の導入による費用の縮減 無

ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下を回答すること。

縮減額(円)	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当(※1)	
サービスの質の向上に係る取組への充当(※2)	

(※1) その他職場環境の改善の具体的な内容について記載すること。

(※2) サービスの質の向上に係る取組の具体的な内容について記載すること。

自治体名

福井県

【基本情報】					
フリガナ	シャカイフケシホウシ・ン ツグ・ミフケシカイ				
法人名	会福祉法人 つぐみ福祉会				
フリガナ	ガナ ワカサジギョウショ				
事業所名	若狭事業所				
提供サービス (複数のサービスを	提供サービス(複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)				
	就労継続支援A型				
職員数(常勤換算数) 【「全職	員数(常勤換算数) 【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出(産休・育休、休職は除く)】				
	16.4 人				

(1) ICT機器等導入前の定量的指標及びICT機器等導入後の定量的指標

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

© 1011/20th 47-47/1911-72/4/2	© 10 1 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1						
		発生件数		C. 1件当たりの	1/4// / I o	1人あたり	
業務内容	業務従事者数	A.ひと月当たり	B.年間発生件数	U.1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	業務時間	
		発生件数	(A×12)	1 - 320-0110	2 (2 )	(D/業務従事者数)	
支援記録入力	6 人	22 件	264 件	60 分	264 時間	44 時間	
		22 件	264 件	60 分	264 時間	44 時間	

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者一人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間(利用者1人あたり平均5分かかると計算)

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

C TO THE STATE OF						
		発生件数		0.1/4.1/4.11.00	A- 88 W 76 0+ 88	1人あたり
業務内容	業務従事者数	A.ひと月当たり	B.年間発生件数	C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	業務時間
		発生件数	(A×12)	1-5/6-21-010		(D/業務従事者数)
支援記録入力	6 人	22 件	264 件	50 分	220 時間	37 時間
		22 件	264 件	50 分	220 時間	37 時間

以下の※3及び※4については、ICT機器等導入後の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※3>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※4>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者一人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間 (利用者1人あたり平均5分かかると計算)

年間業務時間数削減率(%)

16.7%

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

③ ICT 版格寺等八前のFF 成文音里					
	作成文書量				
作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)			
		0ページ			
		0 ページ			
		0 ページ			
	0ページ	0ページ			

④ ICT機器等導入後の作成文書量

	作成文書量		
作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)	
		0 ページ	
		0 ページ	
		0 ページ	
	0ページ	0 ページ	

年間作成文書量削減率(%)

(2) 削減率が20%を超える場合は、その要因について記載すること。

(2) 前線学が20%を超える場合は、その安凶に 20・(記載すること。

(3) ICT機器等の導入により得られた気づきや今後の課題等について必ず記載すること。

支援現場で支援記録を入力することができ、効率化につながっている。

(4)費用面での効果(ICT機器等の導入による費用の縮減の有無を必ず選択すること。) ICT機器等の導入による費用の縮減

ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下を回答すること。

縮減額(円)	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当(※1)	
サービスの質の向上に係る取組への充当(※2)	

(水と) プログラッド 上に下る状態の共体的な自由について記載するとと。					

自治体名

福井県

【基本情報】	【基本情報】			
フリガナ	フリガナ シャカイフクシホウシン ツグ・ミフクシカイ			
法人名 社会福祉法人 つぐみ福祉会				
フリガナ マルオカナンチュウン・キ'ョウショ				
事業所名  丸岡南中事業所				
提供サービス (複数のサービスを	提供サービス(複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)			
	就労継続支援A型			
職員数(常勤換算数) 【「全職	裁員数 (常勤換算数) 【「全職員の月間動務時間数」/「常勤職員の月間動務時間数」にて算出(産休・育休、休職は除く)】			
	5.9 人			

(1) ICT機器等導入前の定量的指標及びICT機器等導入後の定量的指標

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

© 10.10% th. 4.45.403.45% co. 16.11.304							
		発生作	‡数	0.1/5// 4.11.0	0.1/4-1/4-11-0	年間業務時間	1人あたり
業務内容	業務従事者数	A.ひと月当たり   B.年間発生件数   平均処理時間	中间果務时间 D (B×C)	業務時間			
		発生件数	(A×12)	1 - 576-121-0110	2 (2 )	(D/業務従事者数)	
支援記録入力	2 人	22 件	264 件	60 分	264 時間	132 時間	
		22 件	264 件	60 分	264 時間	132 時間	

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者一人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間(利用者1人あたり平均5分かかると計算)

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

	② ICT機器寺等人後の実務時间内訳							
				発生件数		C. 1件当たりの	年間業務時間	1人あたり
		業務内容  業務従事者数	業務従事者数	A.ひと月当たり	B.年間発生件数	平均処理時間	中间来扬时间 D (B×C)	業務時間
				発生件数	(A×12)		_ (,	(D/業務従事者数)
		支援記録入力	2 人	22 件	264 件	50 分	220 時間	110 時間
Ĺ								
Г				22 件	264 件	50 分	220 時間	110 時間

以下の※3及び※4については、ICT機器等導入後の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※3>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※4>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者一人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間 (利用者1人あたり平均5分かかると計算)

年間業務時間数削減率(%)

16.7%

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

	③ ICI 版格寺等人前のF/成文省里			
		作成文書量		
	作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量	
		A.O'C A B AC 9	(A×12)	
			0 ページ	
			0 ページ	
			0 ページ	
		0ページ	0ページ	

④ ICT機器等導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量		
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量	
		(A×12)	
		0ページ	
		0 ページ	
		0 ページ	
	0ページ	0ページ	

年間作成文書量削減率(%)

(2) 削減率が20%を超える場合は、その要因について記載すること。

(2) 削減年が20%を超える場合は、その安凶に がいく 記載すること。

(3) ICT機器等の導入により得られた気づきや今後の課題等について必ず記載すること。

支援現場で支援記録を入力することができ、効率化につながっている。

(4)費用面での効果(ICT機器等の導入による費用の縮減の有無を必ず選択すること。) ICT機器等の導入による費用の縮減

ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下を回答すること。

縮減額(円)	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当(※1)	
サービスの質の向上に係る取組への充当(※2)	

( / 2 / /	という真が同工にからればり去体がなり音についても来すること。
1	
l	

自治体名

福井県

【基本情報】	[基本情報]			
フリガナ シャカイフクシホウジン ツグ・ミフクシカイ				
法人名 社会福祉法人 つぐみ福祉会				
フリガナ <b>オクエツン・ギョウシ</b> ョ				
事業所名 おくえつ事業所				
提供サービス(複数のサービスを	提供サービス(複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)			
就労継続支援A型				
職員数(常勤換算数) 【「全時	載員数(常勤換算数) 【「全職員の月間動務時間数」/「常勤職員の月間動務時間数」にて算出(産休・育休、休職は除く)】			
	7.6 Д			

(1) ICT機器等導入前の定量的指標及びICT機器等導入後の定量的指標

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

© 1011% thr 43 457 (83 47 28 33)	© 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10					
		発生作	‡数	C. 1件当たりの	年間業務時間	1人あたり
業務内容	業務従事者数	A.ひと月当たり	B.年間発生件数	で (1件当たりの 平均処理時間	中间果務时间 D (B×C)	業務時間
		発生件数	(A×12)	1 - 576-121-0110	D (B*C)	(D/業務従事者数)
支援記録入力	2 人	22 件	264 件	60 分	264 時間	132 時間
		22 件	264 件	60 分	264 時間	132 時間

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者一人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間(利用者1人あたり平均5分かかると計算)

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

C TO THE STATE OF						
		発生作	牛数	C. 1件当たりの	4r 89 W 24 01 89	1人あたり
業務内容	業務従事者数	A.ひと月当たり	B.年間発生件数	平均処理時間	年間業務時間 D(B×C)	業務時間
		発生件数	(A×12)	1-020-0010	5 (5.10)	(D/業務従事者数)
支援記録入力	2 人	22 件	264 件	50 分	220 時間	110 時間
		22 件	264 件	50 分	220 時間	110 時間

以下の※3及び※4については、ICT機器等導入後の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※3>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※4>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者―人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間(利用者1人あたり平均5分かかると計算)

年間業務時間数削減率(%)

16.7%

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

	③ ICI機器等導入削のTF成义音重					
		作成文書量				
	作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量			
		7.0 0 71 370 7	(A×12)			
			0 ページ			
			0 ページ			
			0 ページ			
		0ページ	0 ページ			

④ ICT機器等導入後の作成文書量

	作成文書量		
作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量	
	7.0 0 7 3 7 7	(A×12)	
		0ページ	
		0 ページ	
		0 ページ	
	0ページ	0ページ	

年間作成文書量削減率(%)

(2) 削減率が20%を超える場合は、その要因について記載すること。

(3) ICT機器等の導入により得られた気づきや今後の課題等について必ず記載すること。

支援現場で支援記録を入力することができ、効率化につながっている。

(4)費用面での効果(ICT機器等の導入による費用の縮減の有無を必ず選択すること。) ICT機器等の導入による費用の縮減

ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下を回答すること。

縮減額(円)	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当(※1)	
サービスの質の向上に係る取組への充当(※2)	

(※2)サービスの質の向上に係る取組の具体的な内容について記載すること。

自治体名

福井県

【基本情報】	<b>[基本情報</b> ]					
フリガナ	カイフタシホウジ・ン ツグミフクシカイ					
法人名	会福祉法人 つぐみ福祉会					
フリガナ	オパマジギョウショ					
事業所名	小浜事業所					
提供サービス(複数のサービスを	提供サービス(複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)					
生活介護						
職員数(常勤換算数) 【「全職	員数(常勤換算数) 【「全職員の月間動務時間数」/「常動職員の月間動務時間数」にて算出(産休・育休、休職は除く)】					
	7.3 人					

(1) ICT機器等導入前の定量的指標及びICT機器等導入後の定量的指標

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

© 1011% thr 43 457 (83 47 28 33)	© 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10 1 10					
		発生作	‡数	C. 1件当たりの	年間業務時間	1人あたり
業務内容	業務従事者数	A.ひと月当たり	B.年間発生件数	で (1件当たりの 平均処理時間	中间果務时间 D (B×C)	業務時間
		発生件数	(A×12)	1 - 576-121-0110	D (B*C)	(D/業務従事者数)
支援記録入力	2 人	22 件	264 件	60 分	264 時間	132 時間
		22 件	264 件	60 分	264 時間	132 時間

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者一人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間(利用者1人あたり平均6分かかると計算)

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

© 101 Mar (1 47/12 17 20 17 18) 18(						
		発生件数		0.1/4// 1.0	6- 00 W 24 54 00	1人あたり
業務内容	業務従事者数	A.ひと月当たり	B.年間発生件数	C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	業務時間
		発生件数	(A×12)	1-020-0010		(D/業務従事者数)
支援記録入力	2 人	22 件	264 件	50 分	220 時間	110 時間
		22 件	264 件	50 分	220 時間	110 時間

以下のimes 3及びimes 4については、ICT機器等導入後の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※3>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

その日の利用者全員の支援記録を入力することを1件とし、ひと月あたりの平均営業日数22日を乗じた。

<※4>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

業務従事者一人が利用者10人ずつの支援記録を入力する時間 (利用者1人あたり平均5分かかると計算)

年間業務時間数削減率(%)

16.7%

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

③ ICT機構等等外前のFF成文音里					
	作成文書量				
作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量			
		(A×12) 0ページ			
		0ページ			
		0 ページ			
	0ページ	0ページ			

④ ICT機器等導入後の作成文書量

	作成文書量		
作成文書	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量	
	7.0 0 7 3 7 7	(A×12)	
		0 ページ	
		0 ページ	
		0 ページ	
	0ページ	0ページ	

年間作成文書量削減率(%)

(2) 削減率が20%を超える場合は、その要因について記載すること。

(3) ICT機器等の導入により得られた気づきや今後の課題等について必ず記載すること。

支援現場で支援記録を入力することができ、効率化につながっている。

(4)費用面での効果(ICT機器等の導入による費用の縮減の有無を必ず選択すること。) ICT機器等の導入による費用の縮減

ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下を回答すること。

縮減額(円)	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当(※1)	
サービスの質の向上に係る取組への充当(※2)	

(※2)サービスの質の向上に係る取組の具体的な内容について記載すること。				